



議会だより かこがわ

編集発行 加古川市議会事務局

議会だよりかこがわ

No.241
令和8年(2026年)8月1日発行編集・発行/加古川市議会事務局
〒675-8501 加古川市加古川町北在郷2000
TEL:079-427-9303 FAX:079-424-9043

「大きな花火がドーン!!」野口南幼稚園(4歳児・5歳児合同制作)

夏の夜空に咲く大きな花火に興味をもち、「私はハートの形にしよう!」「ぼくはにじ色の花火だよ。」「大きく広がる花火がいいな!」と思い思いの花火を表現しました。花火を見上げるこどもたちの表情からは「きれい!」「本物も見たい!」という気持ちが伝わってきます。みんなで大きな花火を見たいね♪

もくじ

- P2 ●6月定例会の概要、審議の結果
- P3 ●常任委員会審査概要、閉会中の常任委員会活動
- P4~8 ●一般質問
- P9 ●議会改革の歩み、議長交際費の公開、豆知識
- P10 ●議会の主な動き、議場見学の受け入れ状況
次回定例会のお知らせ



● 主な動きをお知らせします

- 4月17日 総務常任委員会
- 4月20日 福祉教育常任委員会
- 4月21日 産業環境常任委員会
- 5月19日 各常任委員会
- 5月21日 議会運営委員会
- 5月29日 本会議(定例会)第1日
- 6月1日 本会議(定例会)第2日
- 6月2日 各常任委員会
- 6月5日 本会議(定例会)第3日

● 議場見学の受け入れ状況

- 5月1日 東神吉南小学校3年生
- 5月14日 若宮小学校3年生
- 5月18日 両荘みらい学園3年生
- 6月8日 野口北小学校3年生
- 6月9日 西神吉小学校3年生
- 6月11日 平岡小学校3年生
- 6月12日 陵北小学校3年生
- 6月16日 八幡小学校3年生
- 6月18日 浜の宮小学校3年生

● 次回定例会のお知らせ

開催予定 9/1~9/24

9 September

日	月	火	水	木	金	土
		1 本会議	2 委員会	3 本会議	4	5
6	7 本会議	8	9 委員会	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24 本会議	25	26
27	28	29	30			

- 9月1日(火) 全議案上程(質疑・委員会付託)
- 9月2日(水) 各常任委員会(条例・補正予算等)
- 9月3日(木) 代表質問、一般質問
- 9月4日(金) 一般質問
- 9月7日(月) 一般質問
- 9月8日(火) 総務常任委員会
- 9月9日(水) 福祉教育常任委員会
- 9月10日(木) 産業環境常任委員会
- 9月24日(木) 委員会審査報告(質疑、討論、採決)
追加議案上程(即決)

※本会議と委員会は、いずれも午前9時30分に開会する予定です。会議の日程等は変更されることがあります。

詳しくは、ホームページをご覧ください。議会事務局(☎427-9303)へお問い合わせください。

※手話通訳・要約筆記が必要な場合は、本会議開催日のおおむね7日前までにご連絡ください。

虚礼廃止にご理解とご協力を

議員が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。お中元やお歳暮も対象です。地域の行事やお祭り、スポーツ大会への寄附や飲食物の差し入れも禁止です。暑中見舞い・年賀状などの時候の挨拶状を出すことも禁止されています。(答礼のための自筆によるあいさつ状を出すことなど、一部の行為を除きます。)

ご理解をよろしくお願いします。

政治家は有権者に寄附を
贈らない!有権者は政治家に寄附を
求めない!政治家から有権者への寄附は
受け取らない!

市議会ホームページ

加古川市議会

検索

加古川市議会公式
フェイスブック
(Facebook)

市議会映像配信

加古川市議会映像

検索



委員会開催日 ● 令和8年6月2日(火)

総務常任委員会

条例

加古川市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例を定めること (可決)

小切手による退職手当の支給に係る規定を削除することである。

加古川市長等の損害賠償責任の上限を定める条例及び加古川市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例を定めること (可決)

加古川市市税条例の一部を改正する条例を定めること (可決)

個人市民税について、復興特別所得税の課税期間の延長及び防衛特別所得税の創設等に伴い、寄附金税額控除に係る特例控除額の計算方法について規定の整備を図ること、固定資産税について、課税標準額が一定額未満の場合に課税しないこととする免税点を、家屋にあっては20万円から30万円に、償却資産にあっては150万円から180万円に引き上げるなどである。



● 令和8年6月2日(火)

産業環境常任委員会

● 令和8年6月2日(火)

福祉教育常任委員会

条例

加古川市医療の助成に関する条例の一部を改正する条例を定めること (可決)

国公費負担医療制度の対象者に係る医療費助成について、現物給付による併用を可能とするとともに、対象とする医療費を加えること、医療機関等における受給資格の確認方法に電子資格確認による方法を加えること、高齢期移行者に係る医療費助成の所得等の要件について、基準となる年金額の引上げが今後も見込まれることから、規則で定める額とすることなどである。

契約

神吉中津線橋梁上部工事請負変更契約締結のこと (可決)

問 変更による工期への影響は。

答

国土交通省近畿地方整備局に委託している橋台工事が本年秋頃から施工予定であること、また、桁の降下作業は非出水期に行うため、降下作業に必要な期間には余裕があることから、今回の変更に関しては工期に影響はない。

6月 定例会の概要 5月29日～6月5日

令和8年第2回市議会定例会は、5月29日から6月5日までの8日間の会期で開かれました。

今回の定例会では、加古川市市税条例の一部を改正する条例等について議決しました。

主な議案の概要

住宅借入金等特別税額控除が延長されます

個人市民税における住宅借入金等特別税額控除の控除対象年度を5年延長することなど、市税条例等の一部を改正する条例を可決しました。

人事案件

次の人事案件に同意・推薦しました。

○加古川市農業委員会委員

井相田	つや子さん	再任
稲岡	幸作さん	新任
岩脇	政明さん	新任
宇野	孝さん	新任
柿本	真千代さん	再任
貴傳名	得博さん	新任
黒田	育利さん	新任
篠原	武巳さん	新任
高橋	美代子さん	新任
田中	幸和さん	新任
都倉	澄子さん	再任
長井	義弘さん	再任
中川	正晴さん	新任
橋本	末弘さん	再任
藤原	正樹さん	再任
前川	裕美さん	新任
前田	祥道さん	再任
丸山	良作さん	再任
中島	一朗さん	新任

議会史販売中

【書籍名】加古川市議会史 全2巻セット(記述編・資料編)
【販売価格】8,000円
【内 容】昭和25年から55年までの市制発足以来30年の市議会の活動内容を分かりやすく解説



◇議案件数一覧◇

区分	専決	条例	契約	人事	合計
市長提出	1	4	1	19	25
議員提出	—	—	—	—	0
合計	1	4	1	19	25

● 審議の結果

■ 市長提出議案

番 号	件 名	結果	創	公	市	維	未	無
議案44号	専決処分の承認を求めること(加古川市市税条例の一部を改正する条例を定めること)	承認	○	○	○	○	○	○
議案45号	加古川市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案46号	加古川市長等の損害賠償責任の上限を定める条例及び加古川市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案47号	加古川市市税条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○ ¹ _{x2}
議案48号	加古川市医療の助成に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案49号	神吉中津線橋梁上部工事請負変更契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案50号	加古川市農業委員会委員任命につき同意を求めること	同意	○	○	○	○	○	○
議案68号	人権擁護委員候補者推薦につき意見を求めること	推薦	○	○	○	○	○	○

◆ 会派略称及び所属議員

創生加古川(創)	公明党議員団(公)	かがわ市民クラブ(市)	加古川維新の会(維)	かがわ未来の会(未)	無会派(無)
岩本泰典・清水玲子・山本賢吾・藤原繁樹 大野恭平・西村雅文・松本裕之・織田正樹 玉川英樹・木谷万里・中村亮太(議長)	山崎兼次・岡田妙子 桃井祥子・白石信一 小林直樹・相良大悟	井上恭子・谷 真康 渡辺征爾・稲次 誠 山本一郎	橋本 南・落合 誠 中山俊明	藤原みつえ・柘植厚人 森田俊和	※会派に属さない議員 立花俊治・橋本和彦 東田寿啓

※原則として議長は議案の採決に加わらない。

定例会だけじゃない!

常任委員会は毎月開催しています

常任委員会は原則として毎月開催しており、所管事務調査等を行っています。主なものは次のとおりです。

■ 総務常任委員会

4月17日(金)
・令和7年度市民意識調査の実施結果について
・第3期加古川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について

5月19日(火)

・企業版ふるさと納税のさらなる獲得に向けた取組について
・加古川市立松風ギャラリーの寄附による修繕の完了について

■ 福祉教育常任委員会

4月20日(月)

・かこ☆くらに係る取組について
・夏休み期間における児童クラブ受入れ体制の変更について

5月19日(火)

・令和8年度保育所等入所状況及び待機児童数について
・両荘みらい学園における通学区域特認校制度の導入について

■ 産業環境常任委員会

4月21日(火)

・令和8年度花とみどりのフェスティバル開催について
・加古川市耐震改修促進計画の改定について

5月19日(火)
・ごみ袋の確保と善処策について
次回の常任委員会は、8月19日(総)、20日(福祉・教、8月21日(産・環)に開催予定です。



加古川市の経済活性化 施策について



二次元コード

問 ユターン促進施策の推進について、奨学金返還支援制度の拡充への考えはどうか。



西村 雅文 議員
(創生加古川)

答 本制度は令和7年度から補助総額は据え置きながら、補助対象月数を36カ月から72カ月に、年齢要件を39歳まで拡充し、市内への定住・定着へのさらなる効果が期待できるような制度改正を行った。より効果的な事業周知や申請手続きの簡素化についても検討を進めており、制度の拡充はその効果検証を踏まえて判断したい。中小零細企業にとって、賃上げを実施しなくてもできないのが実情だと考えられる。改善策として、入札の最低制限価格をさらに引き上げることが効果的だと考えるが、見解はどうか。

問 加古川市の経済活性化施策について「現状認識／過去に実施した消費喚起施策の効果検証／中小企業支援策／若者の雇用創出と企業誘致／経済に関する幸福実感」

●その他の質問項目
加古川市の経済活性化施策について「現状認識／過去に実施した消費喚起施策の効果検証／中小企業支援策／若者の雇用創出と企業誘致／経済に関する幸福実感」

山陽電鉄別府駅北側の にぎわいづくりについて



二次元コード



清水 玲子 議員
(創生加古川)

問 別府駅では南側駅前広場の整備が進められているが、北側はインフラ整備などの課題もあり、十分な活用に至っていない。また、駅から北側へ抜ける通路は夜間に不安を感じるという声もある。別府駅北側の現状や課題についての認識はどうか。

答 北側の道路空間は、南側の駅前広場と比較すると、明るさの面で課題があると認識している。新幹線高架下と山陽電鉄の間には駐輪場があり、多くの人が通行しているにもかかわらず、夜間に不安を感じる環境は改善すべきと考えている。昨年度に新幹線高架下歩道に防犯灯を2カ所設置したが、十分とは言えず、より明るく安心して通行できるように努めていく。

●「かこ☆くら」の持続可能な運営について

●「かこ☆くら」の持続可能な運営について「かこ☆くら」の安定的な運営」

自転車利用に関するルール 厳格化の周知について



二次元コード



中山 俊明 議員
(加古川維新の会)

問 自転車利用に関するルール厳格化について、学校、企業、警察などと連携した啓発は、どのように進められているか。

答 市内小・中・高等学校や高齢者サロンなどにおいて、警察や各種団体と連携して交通安全教室などを開催している。また、令和8年から、見守りカメラの放送機能を用いた啓発活動や、自転車教習所と連携した自転車交通安全教室の開催などに取り組んでいる。

学校活動における児童生徒の移動・送迎時の安全管理について

問 市立中学校の教諭が中型自動車運転免許を取得していないにもかかわらず、生徒と保護者を乗せて運送した事実があった。各学校への注意喚起や再発防止策はどうか。

●その他の質問項目
加古川駅前駐輪場の策について●市役所内への保育所設置と職員への働きやすい環境づくりについて●救急車の適正利用について

播磨臨海地域道路 について



二次元コード



橋本 和彦 議員
(無会派)

問 市民へ丁寧な説明をするとして、市のホームページが更新されていない。更新により、住民への真摯な対応や説明の真意が伝わると考えるが、県に働きかけることについて、県はどのように考えているか。

答 今回の事業を重く受け止め、服務規律の確保や法令遵守など、児童生徒の安全を第一に考えた教育活動を行うことを全ての学校に指導した。今後の安全管理については、活動内容の規模や必要な教職員などの配置、緊急連絡体制の確立など、児童生徒の安全確保を最優先に、安全管理体制の一層の徹底を図る。

●その他の質問項目
加古川駅前駐輪場の策について●市役所内への保育所設置と職員への働きやすい環境づくりについて●救急車の適正利用について

多くの人に利用され地域課題の解決に 貢献する公民館事業について



二次元コード



東田 寿啓 議員
(無会派)

問 若年層や子育て世代が公民館活動に関わりやすくなるため、学校などの連携も含め、どのように取り組んでいく考えか。

答 今年度よりかこ☆くらの先行実施が始まり、公民館も活動場所として中学生の受け入れを始める。新たな団体が公民館に根付くことや、既存の登録団体が活動に中学生を受け入れることで、公民館利用者の若返りが期待できる。また、公民館長が学校運営協議会の委員となっている学校もあり、学校と公民館の連携も強くなっている。トライやる・ウィークの受け入れなど、公民館がさらに関わっていくことで、若年世代に公民館が身近な存在として認知されるよう取り組む。

問 社会教育・福祉教育推進員や市民団体などが参画しや

加古川総合保健 センターについて



二次元コード



立花 俊治 議員
(無会派)

問 令和8年3月定例会において、加古川総合保健センターの運営に関し、監事と顧問公認会計士が同一人物で、監査機能不全ではないかと質問した。確認すると、その後の経過はどうか。

答 加古川総合保健センターの理事会で、県による公益法人検査の実施が報告された。その中で質問があった内容を確認した。検査員からは、特に違法ではないとの見解を確認したが、今後は顧問契約を締結し、業務区分を明確にしていくとのことであった。なお、この案件については、公益法人検査の結果として、是正又は改善すべき事項として通知があり、すでに改善済であることを確認している。

家計応援ギフト 配付事業について

●その他の質問項目
労働行政の民主的運用について「メーデー負担金」



二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、各議員の質問の様子を動画でご覧いただけます。

一般質問

スポーツ施設の老朽化対策と適切な維持管理について



二次元コード

問 日岡山公園グラウンドの照明設備について、利用者や利用団体からの改善要望をどのように受け止め、指定管理者と共有しているか。更新の必要性への認識はどうか。



織田 正樹 議員
(創生加古川)

答 利用者等からの要望は、指定管理者が実施するアンケートや各関係団体などから寄せられる意見や要望を収集し、市と指定管理者で共有している。日岡山公園グラウンドの照明は、設置から約20年が経過し、老朽化が進んでいることは認識している。他の施設の改修や設備の更新などの状況を踏まえながら検討していく。

の方針はどうか。施設の老朽化の状況は現場の声や点検結果などにより把握している。各施設において安全で快適な利用に支障をきたさないよう、関係各課と協議しながら市全体で優先順位を検討し、修繕や設備更新を順次進めている。今後も利用者の安全確保や施設機能の維持、スポーツ環境の充実に向け、計画的な整備・更新に努める。

問 スポーツ施設全体の老朽化評価をどのように実施しているか。更新の優先順位が、実際の施設状況に応じて適切に反映されているか。施設更新

その他の質問項目
●スポーツ施設の老朽化対策と適切な維持管理について
●スポーツ施設の維持管理における指定管理者と市の役割の整理／プロスポーツを行う環境整備とスポーツ推進や安全確保の観点での施設更新

子ども達の視力低下の現状と対策について



二次元コード

問 文部科学省実施の学校保健統計調査によると、裸眼視力1・0未満のこどもの割合は年を追うごとに増加している。視力低下の原因で大きな割合を占める近視は、その多くが小学校3・4年生頃に発症するが、近年は低年齢化が進んでいる。近視は、年齢が上がるにつれて進行する傾向にあり、小児期に発症と進行を予防することが大切である。市内の児童生徒の視力の現状や、視力低下の対策はどうか。



森田 俊和 議員
(かがわ未来の会)

答 令和6年度における市内小中学校の児童生徒の健康診断結果では、裸眼視力1・0未満の割合は、小学生は40・2％、中学生は66・6％で、全国平均と比較すると、小学生は3・4％、中学生は6・0％上回っている。また、10年前と比較すると、小学生

は12・8％、中学生は18・3％増加している。対応策については、視力検査を含む健康診断結果を保護者に知らせており、視力低下の早期発見や眼科受診の勧奨を行うとともに、家庭での生活環境等の配慮をお願いしている。また、教室内の適切な明るさの確保など、学習環境上での配慮や、学習活動におけるICT端末の利用についても、連続利用時間の目安や休憩の取り方、正しい姿勢などの指導を行っている。目の愛護デーに合わせた啓発として、目の健康に関する校内放送や保健だよりの配付など、学校生活全体を通じて取り組みを実施している。

市民の声を力に加古川を前へ進める市政のあり方について



二次元コード

問 委託事業の事業者選定において、市民等から「最初から決まっているように見える」「なぜその事業者なのか」との声がある。事業を進める中で、公平性や透明性などが求められているが、市民から信頼される事業推進への考えはどうか。



橋本 南 議員
(加古川維新の会)

答 事業者選定における市民の声について、市民目線での事業推進が求められている中で、真摯に受け止めなければならぬと認識している。事業推進については、法令等に基づき適切に委託事業を実施していると

令和6年度の総合交通政策事業における公共交通事業者への補助金等は4億1千404万6千131円となっており、多額の財政負担が課題であると認識している。今後、利用者負担の在り方や公共交通に係る財源の確保のほか、地域の需要に応じた交通再編や新たな交通手法について検討を進めるなど、持続可能な公共交通の実現に向け取り組んでいく。

問 現在の地域公共交通政策の課題や、将来を見据えた見直しなどについての見解はどうか。

その他の質問項目
●市民の声を力に加古川を前へ進める市政のあり方について
「声を聞くだけ」で終わらせない市政のあり方／「選ばれる市役所」へ向けた組織づくり

公共バス(かこバス・かこバスマニ・神姫バス)の70歳以上乗賃無償化について



二次元コード

問 70歳以上の公共バス運賃無償化により見込まれる利用者増加の想定や財政負担額はどうか。無償化により、駅前のにぎわい創出や商店街・店舗の売上増、ウォーカブルなまちづくりにつながるかと考えるが、所見はどうか。無償化により高齢者の外出のハードルを下げることは健康づくり・介護予防になり、将来的な医療・介護費の抑制にもつながると考えるが所見はどうか。



藤原 繁樹 議員
(創生加古川)

など、昨今の社会経済情勢を踏まえると無償化は慎重に検討する必要がある。次期地域公共交通計画の策定を進める中で、負担の在り方や利便性の向上策などについて検討を行い、持続可能な公共交通の実現に向けた取り組みを進めていく。



▲かこバス

答 無償化した場合の利用者や財政負担額を算出することは困難だが、利用者の増加は、駅前のにぎわい創出につながるほか、お出かけのきっかけとなることで心身の健康維持につながり、社会保障費の削減にも寄与すると考える。一方、人件費や燃料費の高騰

その他の質問項目
●公共バス(かこバス・かこバスマニ・神姫バス)の70歳以上乗賃無償化について「公共バス利用者のデータ」

地域の医療・介護の2040年問題を乗り越えるための対策について



二次元コード

問 日本看護協会の資料などによると、2040年の看護・介護の需要ピーク時には看護師や介護士不足が懸念され、今から対策に取り組むべき問題である。大学との連携による人材確保についての考えはどうか。



落合 誠 議員
(加古川維新の会)

答 加古川中央市民病院を運営する地方独立行政法人加古川市民病院機構に対し、これまで人材確保や人材育成の重要性を示している。これを受け、看護系大学や専門学校から、毎年看護実習生を積極的に受け入れ、病院の魅力や直接アピールするなど、将来的な人材確保につながる取り組みを進めている。

令和6年度、令和7年度ともに、患者のおおむね6割が市民、4割が市外の人である。経費の支出を設立団体以外の自治体に求める法的根拠が存在しない。また近隣でも、地域医療を維持することは医師確保のみならず、財政負担面からも課題が多くなっている。今後も、地域医療の在り方について、近隣市町と情報共有を密にする一方で、病院経営をより効率的に持続することで、運営費負担が軽減できるよう市民病院機構との連携を高めていく。

加古川の源流と河口をつなぐ流域連携について



二次元コード

問 加古川の源流は上流の森林から下流の海まで一つの生態系でつながっている。こどもが食・農・自然のつながりを体験するなど、加古川流域で連携した木育・食育は大切と考



岩本 泰典 議員
(創生加古川)

えるが、小学校教育での実施に対する考えはどうか。

答 加古川流域の各市町では、鉄道や道路、治水や文化などさまざまな分野で、加古川を軸に結びつき発展してきた。今後も水源地域である丹波市をはじめ、流域自治体との協力関係を深めながら、地域の特色を生かした取り組みを進め、流域全体の活性化と持続的な発展につなげていく。

問 加古川流域での連携は、本市の新たな付加価値を創出

その他の質問項目
●加古川の源流と河口をつなぐ流域連携について「森林環境譲与税及び森林環境事業基金の加古川流域連携への有効活用」



二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、各議員の質問の様子を動画でご覧いただけます。

一般質問

議会改革の歩み

第19期議員は7月24日で任期満了となりました。この4年間で様々な議会改革に取り組んできました。4年間の主な歩みを紹介します。

年 月	内 容
R4.8	加古川市議会文書共有システムの導入
R5.4	加古川市議会個人情報保護条例および加古川市議会個人情報保護条例施行規程の制定
R6.2	ペーパーレス会議システムおよびタブレット端末の導入
R6.2	ペーパーレス化に伴い、会議出席者、傍聴者による本会議・委員会等へのスマートフォン、タブレット端末、パソコンの持込みを可能とした
R6.8	常任委員会の所管と名称の見直し
R6.11	加古川市議会フェイスブック運用ガイドライン(情報発信の内容)の改正
R7.4	オンライン委員会の開催要件に育児・介護を加えるため委員会条例を改正
R7.6	加古川市議会傍聴規則及び加古川市議会委員会傍聴規則(傍聴人遵守事項の緩和)の改正
R7.9	本会議中の地震発生を想定した加古川市議会防災訓練を実施
R8.4	加古川市議会議員の請負の状況の公表に関する条例及び加古川市議会議員の請負の状況の公表に関する条例施行規程の制定

市議会豆知識

議会用語について解説します。

臨時議長

一般選挙後の最初の議会など、議長の職務を行う者がいないときに、議長が選挙されるまでの間、臨時に議長の職務を行う議員のことです。臨時議長は、その時の議会に出席している議員のうち、最年長者が務めます。

手話通訳・要約筆記が必要な方の傍聴

傍聴には、手話通訳者または要約筆記者が同席することができます。
必要な方は、本会議開催日のおおむね7日前までにご連絡ください。

【連絡先】
加古川市議会事務局
電話：(079) 427-9303
FAX：(079) 424-9043
メールアドレス：
gikai_soumu@city.kakogawa.lg.jp
※いずれの方法でも
ご連絡可能です。



議長交際費を公開します

議長交際費は、市議会が議会および市政の円滑な運営を図るために、外部との交際上必要とされる経費です。

令和7年度執行状況

区 別	件数	金額(円)
慶弔せんべつ	13	155,000
賛 助	2	9,078
贈 呈 記 念	0	0
懇 談 接 遇	6	49,970
そ の 他	8	42,537
合 計	29	256,585

※議長交際費の支出内容を、加古川市議会ホームページおよび市役所行政資料室(消防庁舎2階)で公開しています。

独居・日中独居時代における高齢者の命を守る公助の再構成と移動手段の確保について



二次元コード



藤原 みつえ 議員
(かがわ未来の会)

問 救急現場での搬送・治療方針の決定には、緊急連絡先をはじめとする医療・介護情報が不可欠である。高砂市の救急医療情報キットのように、冷蔵庫のドアポケットなど自宅内の固定位置を活用し、本人が意思疎通できない状態でも、誰もが迷わず救急情報にアクセスできる仕組みについての見解はどうか。持病や服薬などの重要情報を救急現場へ迅速につなぐ仕組みについて、研究・検討する考えはどうか。

答 高砂市社会福祉協議会が70歳以上のひとり暮らしの高齢者にキットを配付していることは承知している。本市ではキットの配付はしていないが、同様の取り組みとして、緊急時の連絡先やかかりつけ病院などを記入し、よく見えるところ

●その他の質問項目
「独居・日中独居時代における高齢者の命を守る公助の再構成と移動手段の確保について」「発見の空白」に対する緊急通報システムの現状と課題／「外出先の空白」に対する公助のあり方／安心な暮らしを支える基盤としての「交通空白地域」における移動手段の確保

道路等の美観向上と交通安全確保について



二次元コード



柘植 厚人 議員
(かがわ未来の会)

問 令和7年12月定例会で、電柱幕やクッションドラムの劣化や破損などについて調査・改善を求めた。その後の状況や対応方針はどうか。電柱幕の仕様に、緩みが生じにくいアルミ枠とネジ締めによる硬質素材を採用することへの所見はどうか。

答 市民センターと連携の上、各設置物の劣化・破損等の状況を調査し、劣化等が進行している電柱幕や看板の撤去を30件、更新を7件、クッションドラムを2基更新した。今後も調査を継続し、順次更新する。電柱幕の仕様については、耐久性および維持管理性の向上を図る観点から、採用に向け検討を進めている。

●その他の質問項目
「道路等の美観向上と交通安全確保について」「ポールの本数の見直し／自転車レーンのデザイン見直しの検討状況と安全確保／道路の景観改善と安全確保専門の部署の創設」

ホームページでは、さまざまな情報を発信しています

- 会議の日程
本会議や各委員会の日程をご確認いただけます。
- 議会映像インターネット配信
本会議の生中継や令和3年第2回定例会以降の録画映像をご覧いただけます。
- 議決結果
本会議での議決結果と会派等の賛否についてご確認いただけます。
- 会議録検索システム
本会議(平成13年3月定例会以降)や各常任委員会(平成22年8月以降)等の会議録を検索・閲覧いただけます。
- 政務活動費の収支状況
政務活動費の収支状況を、四半期ごとに公開しています。

